

# 岐阜農林事務所農業普及課の普及活動状況

平成22年6月30日現在

## 今月の重点活動

### (普及指導と営農指導との連携強化)

#### 【いちご】

J Aぎふが今年度から「営農技術指導員(品目担当)」を配置したことを機会、岐阜地域のいちご栽培技術向上のため、関係機関と連携した栽培技術の統一を進めている。6月8日に第1回目の会議を開催し、農業普及課いちご担当者、J Aの品目担当、支店担当者の出席により、栽培暦の統一、生産者アンケート等について検討を行った。また、新規就農者の就



就農5年未満農業者研修会

#### 【柿】

柿についても、営農技術指導員及び各支店担当者等の栽培技術向上のため、普及指導員の指導のもと実習園(J A受託園)にて年間の主な作業の実地研修会を開催している。

## 主要農作物の生産振興

### ■ふるさとのじまん農産物づくり(アスパラガス)

#### (栽培講習会を開催)

J Aぎふ羽島アスパラ部会は、新規栽培者3名と既存農家を対象に講習会を開催した。農業普及課では、定植後の肥培管理、夏芽の増収を狙った液肥の施肥方法等の指導を行った。

夏芽は、6月から本格的出荷が始まり、出荷数量は少ないが市場での評価は良好である。出荷状況は、L・M中心で、Lサイズは1, 250円/kgの高値で取引されている。

6月30日に部会総会が開催され、事業計画等が承認された。

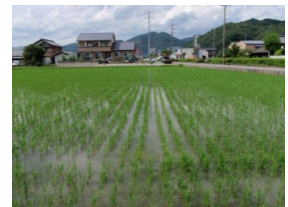
#### ■水稲

#### (鉄コーティング湛水直播の現地普及(本巣地域))

鉄コーティング種子による湛水直播栽培現地試験ほにおいて、播種後の水管理や除草剤管理などの指導をしている。現時点では発芽揃い、生育等順調に経過している。6/28現在生育状況(5/28播種)



アスパラ収穫作業



#### ■小麦

#### (小麦の適期収穫指導)

小麦の適期収穫に向けて、J Aと圃場を巡回し水分の確認や施設の稼働、生産者へ刈り取り開始日の指導を行った。本年は生育が遅れてたが、収穫は6月10日から始まり6月末でほぼ終了した。作柄は平年に比べやや少ない見込み。生育期間中の湿害と出穂前後の低温の影響が考えられる。



小麦収穫風景(羽島)

#### ■えだまめ

#### (トンネル栽培出荷ピーク(岐阜市))

トンネル・露地栽培の目揃え会が6月10日から25日にかけて各地区で開催され、併せてG A P実践、栽培管理の徹底を図った。出荷量は6月中旬で前年比60%と出遅れている。トンネル栽培のピークは6月下旬から7月上旬となる。

また、消費者収穫体験(7/17開催)ほ場を活用して、防虫ネット栽培等安全・安心な「岐阜えだまめ」マスコミ等報道機関へのP R活動を行っている。



目揃え会での研修会

#### ■いちご

#### (平成21年産いちご出荷終了)

平成21年産いちごの出荷が5月末で終了した。岐阜地域総出荷量は271万パック(前年対比92)、販売単価は860円/kg(前年対比101)[J A全農岐阜共選データ]

平成22年産いちご苗の生育は良好、例年とほぼ同じで6月中旬現在で早い農家は採苗後期となっている。

## ■にんじん

### (春夏にんじん出荷ピーク(各務原))

平成22年6月10現在、春夏にんじんの出荷が最盛期となっている。5月は安値(5/12AM1, 200円/ケース)で推移したが、今月は価格が回復している(6/19AM2, 100円/ケース)各務原にんじんの新しい食べ方や消費拡大・PRに結びつけることを目的に6月19日に「にんじん料理コンクール」(にんじん部会主催)が開催され、サポートを行った。

## ■にんにく

### (にんにくの収穫始まる(岐阜市・山県市・本巣市))

岐阜市・山県市は6月上中旬、本巣市では中下旬に収穫が行われ、現在、各地の乾燥庫に入庫中。現地研修会で、収穫適期の見極め方や品質による選別について指導を行った。今後は、乾燥が完了したのから調整作業を行い、市場中心に出荷される。



目揃え会(根尾地区)

## ■柿

### (生育がやや遅れる)

今年度の柿「富有」は、平年より4~5日程度遅れている。摘らい作業も各産地とも終了し、生産者は一段落の状況。7月上旬に摘果講習会を行い、大玉生産の推進を図る。

5月25日の夕方に、岐阜市北西部から本巣市南東部にかけて降雹があり、今後の生育の様子を見て摘果等を実施するように指導している。

## ■ブロッコリー

### (JA支店担当者打合せ会議の開催)

平成22年度産の栽培に向けて担当者打合せ会議が行われ、昨年度産の問題点を踏まえた病害対策や施肥体系見直しについて支援を行った。栽培面積は昨年度の6.4haから今年約9haの見込み。6月28日にはJAぎふブロッコリー連絡協議会が設立された。

## ■山菜

### (植付が終了し、生育良好)

JA一支店一品目導入の一環で、本巣管内では直売向け山菜を2戸が導入し、タラノメ・ウコギ・ヤマウドの植付が終了した。6月17日に現地検討会を実施し、直売所での有利販売に向けて、栽培管理・ふかし作業・増殖計画等、生産販売戦略を検討した。

## 担い手の育成・確保

## ■農業法人

### (農事組合法人「アグリ石神」設立)

石神集落営農組合が平成20年度に設立され、その後法人化を目標に農業普及課、本巣市、JAぎふ、営農組合役員が一体となって法人設立に向けた検討を重ねてきた。

その結果、5月23日の全体説明会を経て、6月5日に集落営農型法タイプ(農)アグリ石神の設立総会が開催された。今後の農地集積と経営安定の取り組みが期待される

## 地域の動き等

## ■農業体験学習指導

### (管内各地での体験学習等への支援の一環で「ぎふクリーン」をPR)

管内で小中学生の体験学習(食農教育)が開催され、JA及び農業普及課が支援を行っている。その中で「ぎふクリーン農業」の取り組みを紹介。

岐阜市	6/17	たまねぎ収穫体験(中学生)	} アイガモ稲作 田植え体験 (6/17)
羽島市	6/10.17	田植え体験(小学生・親子)	
本巣地域	6/15	トマト収穫体験(小学生)	
	6/17	田植え体験(小学生)	



## ■瑞穂市 (学校給食への農産物提供)

市役所、JAの連携で農産物直売施設「おんさい広場」出荷者が給食センターへ出荷できる仕組みを検討中。農業普及課は、品目選定、栽培技術等の支援を行う。